

北ドイツ日本コミュニティーの皆様、平和コーラス企画へようこそ！

コーラスの皆様、そしてコーラスに参加してみたいと思っていられる皆様、

歴史ある男性コーラス「ハンブルガー リーダーターフェル(Hamburger Liedertafel)」の195周年を記念するコンサートへの参加にご招待いたします。このコンサートはハンブルクの日本人コミュニティーへと共に行われるべく現在企画準備が推進されています。

独日平和コンサート「すべての人は兄弟になる」

1918年6月1日に第一次世界大戦時のドイツ人俘虜が鳴門市坂東捕虜収容所においてベートーベンの交響曲第九番を日本で、そしてアジア圏で初演しました。そしてその記念すべき100年後の今年7月1日に「すべての人類は兄弟になる」をテーマとして、このコンサートは開催されます。ご承知のようにこの交響曲は日本ではとても知られていますが、それは楽曲の素晴らしさからだけでなく、坂東において敵が友達になるという素晴らしい結果によるものです。私たちは現在の世界規模の政治的混乱の今日に、憎しみや外国人・文化に対する嫌悪、無文別なイデオロギーが氾濫していますが、それらにさらに戦争や武力圧力を重ねるのではなく、人間的に乗り越えられることを坂東のケースをもって示していきます。詳しくはこちらをご覧ください。

(<http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/daiku/deutsch/index.html>) ハンブルク州と在ハンブルク日本総領事館そしてNDR北ドイツ放送局の協賛支援のもとに、コンサートでこの平和へのメッセージを皆様と共に発信できることをうれしく思います。そして各メディアのポジティブな反応も併せて期待しています。

コンサート; 平和コンサート「すべての人は兄弟になる」

主催; ハンブルガー リーダーターフェル 1823年創立 (www.hl1823.de)

会場; 聖カタリーナ教会 Hauptkirche St. Katharinen

時間; 2018年7月1日 日曜日 18時

独日エルベフォーラム(DJFE www.djfe.de)ではこの平和コンサートの実現に貢献し、他のコーラスと共に大規模な合同コーラスに参加したいと思っています。このコンサートではすべてのコーラスはリーダーターフェルのグンター・ヴォルフ氏とカネマキコーラス(<http://www.kanemaki-chor-hamburg.de>)のカズオ・カネマキ氏によって監督されます。その為、これをお読みになっている日本人、そして親日家の皆様に、歌唱のプロ、アマチュアを問わず私たちの桜コーラス(www.djfe.de/djfe-sakura-chor-d.html)と共にこの大きなコンサートイベントで価値ある一声として歌うための練習へ皆様を招待いたします。そしてこの練習は「歓喜の歌」だけでなく他の日本の楽曲も併せて練習します。桜コーラスについてのインフォメーションも併せて御覧ください。近いうちにお会いできますように。

ご興味のある方どうぞ臨時事務局までご連絡ください！

独日エルベフォーラム会長 水野ペロイター

Mail: djf.elbe@gmail.com – 独日エルベフォーラム – Home www.djfe.de